

陸奥湾湾口周辺海域のイカナゴ稚仔分布調査結果について

(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所

調査は、平成30年2月22日及び同年3月14日に陸奥湾湾口周辺海域の最大8地点で、試験船・青鵬丸（65トン）でボンゴネット往復傾斜曳（水深0-50 m）により実施しました。その結果、主要調査地点（St.3, 4, 8, 9, 11, 12）の2-3月平均稚仔分布密度は0.008個体/m³で、低い水準であると考えられた昨年の0.008個体/m³と同水準の低い値でした（図1, 2）。（担当：資源管理部）

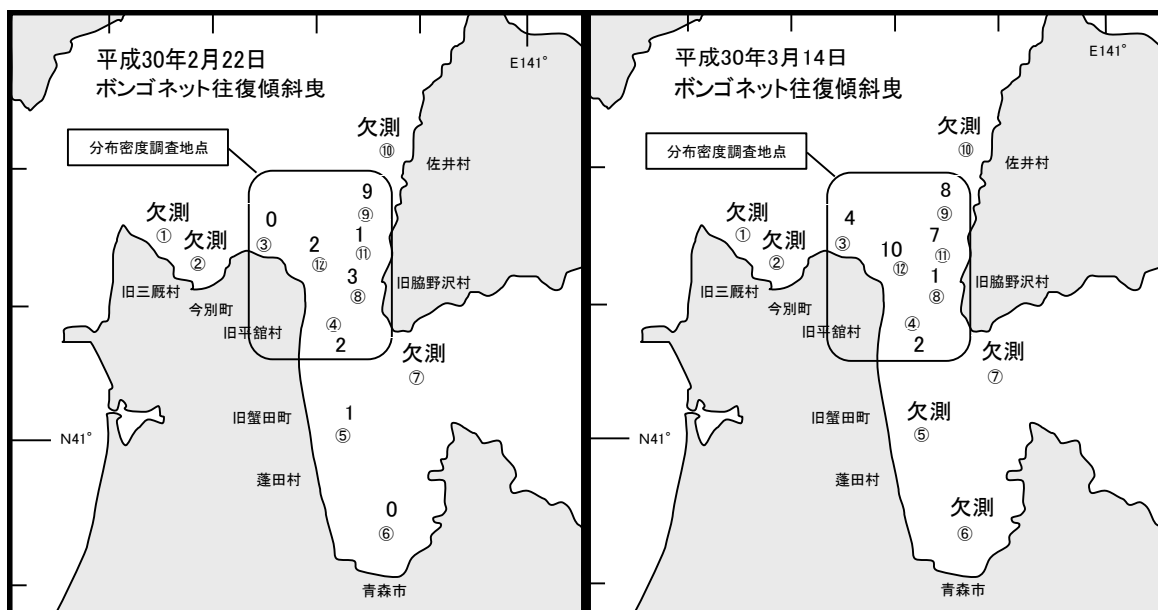


図1 イカナゴ稚仔魚分布密度調査結果

(単位：個体/100 m³)

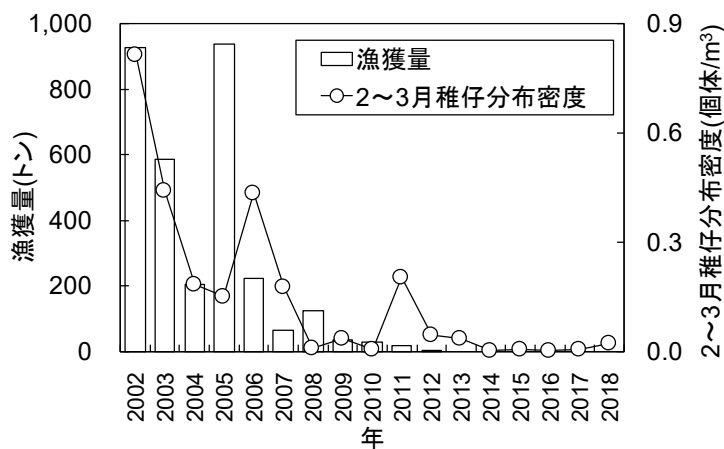


図2 イカナゴ漁獲量（外ヶ浜町～佐井村）と稚仔分布密度（主要調査地点平均値）の年推移

担当：資源管理部(竹谷)
Tel: 017-755-2155
Fax: 017-755-2156